

Kd療法

カルフィルゾミブ+デキサメタゾン療法

治療のスケジュール

お薬名	スケジュール(日数)								
	1	2	8	9	15	16	22	23	
デキサメタゾン 									24～28日目 お休み
カypロリス									

デキサメタゾン(デカドロン錠)について

	22・23日目に服用します	1日1回朝食後に5錠服用
--	---------------	--------------

点滴のスケジュール

外観	お薬名	点滴時間	薬の効果
	デキサート 成分名 (デキサメタゾン)	10分	骨髄腫細胞を減らします アレルギーを予防します
	カypロリス 成分名 (カルフィルゾミブ)	30分	骨髄腫細胞を減らします

点滴中の注意

- 点滴部位に強い痛みや腫れ、かゆみを感じた場合は早めに医療スタッフまでお知らせください。
- 点滴終了時に眠気やふらつきを感じる場合は、無理せず気軽に医療スタッフにお声かけ下さい。

起こりやすい副作用の発現時期と対処

食欲不振・吐き気、おう吐

- 抗がん剤を投与した日から1週間後ごろまで、食欲が落ちたり、吐き気やおう吐といった症状が見られることがあります。
- 無理せずに、食べやすいものを食べられる量から摂るようにしましょう。

下痢

- 下痢や水っぽい便が出る場合があります。
- 脱水予防のためスポーツドリンクなど塩分を含んだ飲料水で水分補給を行って下さい。
- 回数が多い、症状が続く場合は、医療者に相談して下さい。

発熱・疲労感

- 投与後に熱が出る場合があります。通常、熱は自然に下がりますが、下がらない場合は病院にお電話下さい。
- 体がだるくなることがあります。無理せず休養を取るようにしましょう。

しびれ

- 治療を続けていくと、しびれがあらわれることがあります。
文字が書きにくい、歩きにくい等の症状がある場合はお知らせください。

高血圧

- 血圧が高くなる場合があります。
- 機会をみて血圧を測定しましょう。

骨髄抑制

白血球：感染症を防ぐために必要な成分

- 白血球が減少することがあります。白血球が減ると体の抵抗力が弱くなり感染症にかかりやすくなります。
- この治療中は肺炎、带状疱疹に注意してください。予防の薬が処方されている場合には、必ず服用してください。
- 感染予防のために、外出の際は人ごみをさけ、手洗い・うがいをこまめに行いましょう。

血小板：出血をとめるために必要な成分

- 血小板が減少してあざや、出血が起こりやすくなることがあります。
- けがや打撲に注意し、歯磨きや鼻かみはやさしく行いましょう。

赤血球：貧血を防ぐために必要な成分

- 赤血球中のヘモグロビン量が少なくなり貧血が起こることがあります。
- 買い物や車の運転などは、体調に無理のないよう行いましょう。
- 安静を心がけ、十分な睡眠・休養をとりましょう。

心臓への影響

- 心臓がドキドキしたり、息苦しくなったり、体がむくむことがあります。症状があらわれたら、連絡してください。

間質性肺炎

- まれに間質性肺炎が起こることがあります。
- 息切れ、痰の少ない咳が出る、発熱などの症状が続く場合はご連絡下さい。



このような症状が現れたら、必ずご連絡ください

- 38度以上の発熱があるとき
- 1日の半分以上を寝てすごすほどのだるさがあるとき
- 乾いた咳が続く、または息切れを感じる時
- 吐き気止めの薬を内服していても、1日6回以上の嘔吐、または水分をとれないほどの吐き気があるとき
- 1日7回以上の下痢があるとき
- 注射した部位が赤く腫れてきた、痛みや熱感がある
- 皮膚に発疹やじんましんが出てきた



病院へ電話する前に確認しましょう

- ①診察券番号
- ②おかけの診療科
- ③主治医の名前
- ④抗がん剤治療中であること
- ⑤気になる症状（具体的に）

連絡先

横浜市立大学附属病院

電話：045（787）2800（代表）

《平日8:30～17:00》

おかけの診療科外来を

伝えてください

《平日の夜間および休日》

救急外来と伝えてください

※ ここに診察券の内容を写しましょう

			—				—	
----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------

お名前

